

第 25 回 介護・医療連携推進会議 議事録

日時 : 令和 7 年 10 月 29 日 (水) 14:00~14:30

場所 : 異病院介護老人保健施設 5 階

出席者: 寺島様 (池田市地域支援課)、長尾様 (民生委員)、中谷 (異病院介護老人保健施設副施設長・異病院総合在宅支援センター センター長)、安本 (マックスシールドドットコム)、盧 (石橋異地域包括支援センター)、飯島 (井口堂異地域包括支援センター)、木村 (異病院定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所)、津留 (異病院定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所)、長谷川 (業務推進部)

敬称略

書記 長谷川

■自己紹介

■現状報告

・利用者状況

別紙にて記載 (令和 7 年度 4 月~令和 7 年度 9 月実績)

① 平成 26 年 4 月~利用継続

トイレ誘導 (3 回/日)

火・木・土異デイケア利用、ヘルパーの送り出し対応

② 令和 6 年 7 月~令和 7 年 7 月

1 回/日安否確認、服薬介助

水・土異デイケア利用、デイサービスの送り迎えと迎え入れ対応していたが、デイサービスも休みがちになり、食事等も十分に摂れず、独居での在宅生活が困難となり施設入所で終了となる。

③ 令和 7 年 3 月~令和 7 年 5 月

1 回/日安否確認、服薬介助

独居生活が難しくなり東京 (長男の嫁が在住) の施設入所で終了となる。

④ 令和 7 年 5 月~利用継続

火・木・土デイサービス利用 (迎え入れ対応)

他の曜日は安否確認、水分補給

■質疑応答

Q. 神経難病の方はいらっしゃるのか。

A. 現在パーキンソンの方はいないが、過去には 1 日に 4 回訪問していたケースもあり、

難病の方でも 1～4 回の定期巡回で対応できるため、滞在しなくても支援可能である。

Q. 定期巡回の利用方法についてですが、介護申請やサービス利用によって点数が異なると思います。どの程度の利用が適切か。

A. 要支援は対象ではないが、要介護認定を受けている場合、利用できる限度額の範囲内で組み合わせることができる。定期巡回は 1 ヶ月単位で、介護度によって点数が決まるため、その枠内で組んでいただき 1 日 2 回や 3 回の利用も可能。

Q. 感覚で、定期巡回の支援はどのくらいの期間で終了となる方が多いのか？

A. 概ね 1 年程度。在宅で生活していると体調が不安定になる事もあり、そうなると利用が厳しくなり終了となるケースが多い。

■次回

日時：4 月頃（予定）

場所：異病院介護老人保健施設 5 階